

# 地域づくり県土警察常任委員会資料

## (令和4年3月7日)

### 1 令和4年度公共工事設計労務単価について

【技術企画課】……2ページ

### 2 鳥取県内海岸への廃棄物の漂着について

【河川課・空港港湾課】……3ページ

県土整備部

# 令和4年度公共工事設計労務単価について

令和4年3月7日  
技術企画課

令和4年度の公共工事設計労務単価について国土交通省から通知がありましたので報告します。

## 1 公共工事設計労務単価の決定

設計労務単価については、毎年、公共工事に従事する労働者の賃金について、国と県が都道府県別及び職種別に調査し、その結果に基づいて、国が翌年度の設計労務単価を決定しており、国・都道府県・市町村とも同一都道府県内においては同じ単価を使用している。

### 【公共事業労務費調査】

- ・調査実施主体：各公共工事の事業者（県工事は鳥取県。国工事は国が調査実施。）
- ・調査対象：10月時点で稼働している公共工事（R3年度 県内工事220件）
- ・対象職種：51職種（特殊作業員、普通作業員、鉄筋工等）
- ・対象労働者：10月に調査対象工事に従事した労働者（下請企業を含む）
- ・結果の適用：翌年度の設計労務単価に適用

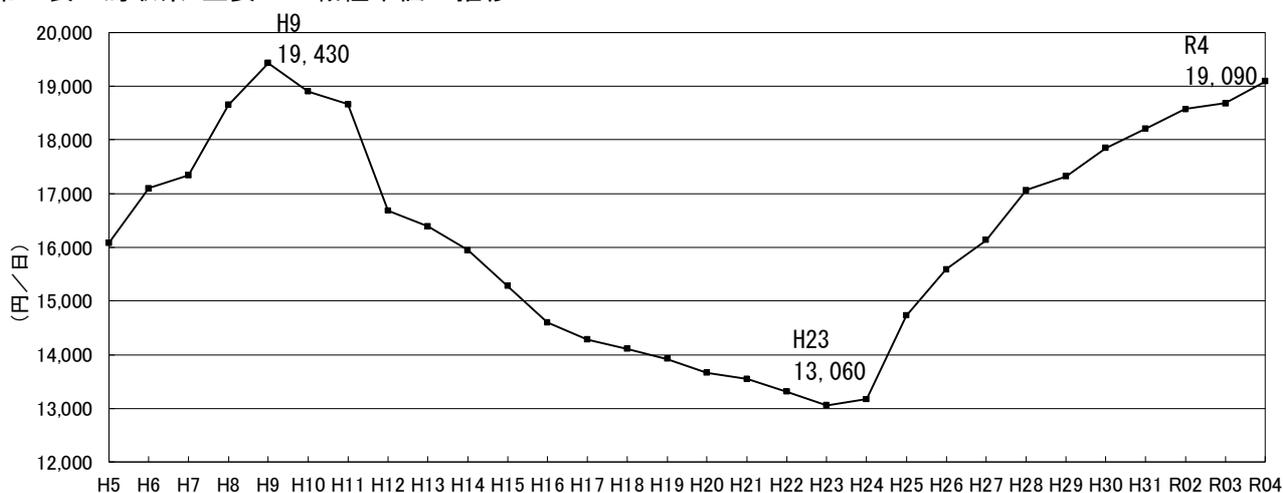
## 2 令和4年度公共工事設計労務単価及び動向

- 令和4年度の設計労務単価は、全51職種平均で前年度比2.8%増となり、全国平均2.5%増を上回った。
- 主要10職種平均では対前年度比410円(2.2%)引き上げられ、特に特殊作業員では1,000円、普通作業員では500円、とび工では1,100円と大きく引き上げられた。

第1表 鳥取県 主要10職種単価 対前年度比 (単位：円)

年度	特殊作業員	普通作業員	軽作業員	とび工	鉄筋工	運転手. 特殊.	運転手. 一般.	型わく工	大工	左官	平均
R4	19,600	15,500	13,200	22,900	21,500	18,000	16,300	21,800	21,500	20,600	19,090
R3	18,600	15,000	13,200	21,800	21,500	17,300	15,500	21,800	21,500	20,600	18,680
差額	1,000	500	0	1,100	0	700	800	0	0	0	410
増減率	5.4%	3.3%	0.0%	5.0%	0.0%	4.0%	5.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%

第2表 鳥取県 主要10職種単価 推移



第3表 主要10職種単価 鳥根・中国5県・全国比較 (単位：円)

都道府県	特殊作業員	普通作業員	軽作業員	とび工	鉄筋工	運転手. 特殊.	運転手. 一般.	型わく工	大工	左官	平均
鳥取県	19,600	15,500	13,200	22,900	21,500	18,000	16,300	21,800	21,500	20,600	19,090
鳥根県	19,900	16,700	13,300	22,800	20,800	19,700	16,600	21,000	21,900	19,900	19,260
中国5県	20,360	17,320	13,340	23,240	21,480	20,060	17,660	21,680	21,700	20,460	19,730
全国	22,934	19,436	14,636	24,885	25,036	23,334	20,579	25,498	22,002	24,940	22,328
差額(鳥根県)	-300	-1,200	-100	100	700	-1,700	-300	800	-400	700	-170
差額(中国5県)	-760	-1,820	-140	-340	20	-2,060	-1,360	120	-200	140	-640
差額(全国)	-3,334	-3,936	-1,436	-1,985	-3,536	-5,334	-4,279	-3,698	-502	-4,340	-3,238

## 3 鳥取県の取組み

- 労務費調査の際の誤申告や申告漏れを無くすため、令和3年度より労務費調査のポイントをまとめたパンフレットを作成し、労務調査対象業者に配布すると共に、県内の全建設業者を対象に説明会を実施した。
- 今後も引き続きこれらの取り組みを継続し、適正な労務費調査の実施に努める。

# 鳥取県内海岸への廃棄物の漂着について

令和4年3月7日  
河川課・空港港湾課

県東部を中心とした鳥取県内海岸におけるロシア語が表記された大量の注射器の漂着について、現地確認及び漂着物の一斉回収を実施しました。今後も関係機関と情報共有を図りながら定期的にパトロールを行い、発見した場合は速やかに回収します。

## 1 県内漂着状況

- (1) 令和4年2月24日(木)19時頃、海上保安庁第八管区海上保安本部から京都府京丹後市<sup>きょうたんご</sup>の海岸で大量の「注射器」の漂着がある旨の情報が入り、本県においても注視していたところ、翌25日(金)13時頃に岩美町からの通報により注射器が牧谷海岸に漂着していることが確認された。28日(月)から各海岸管理者で全県的にパトロール・回収を行ったところ以下の状況であった。

### ◆3月1日現在 計 約1,220本(注射針含む) 回収

区域	漂着量	主な漂着海岸
東部沿岸	約970本	・海岸:千代川以東 約400本 千代川以西 約270本 岩美(浦富・牧谷・陸上等)、福部(岩戸・福部・砂丘)、鳥取(賀露・白兔・小沢見・青谷等) ・港湾・漁港海岸:約300本 鳥取・田後港、網代・岩戸漁港等
中部沿岸	約250本	・海岸:約220本 泊・羽合・北条・赤碓海岸 ・港湾・漁港海岸:約30本 泊・羽合漁港
西部沿岸	0本	
	約1,220本	

<参考 漂着した注射器・針等>



<回収した注射器・針>



<ロシア語表記>

- (2) 漂着した注射器等の処分については、その使用実態や所有者等の出所が不明であるため、海岸管理者が回収した産業廃棄物として処分を行う予定。

## 2 今後の対応

海岸に漂着した注射器・針にさわらないよう周知看板の設置、マスコミ・市町村等への情報提供を通じて住民や観光客へ注意喚起を行っているところ。

今後も関係機関と情報共有を図りながら定期的にパトロールを行い、発見した場合は漂着物の速やかな回収にあたる。

## 3 その他

- (1) 海上保安庁第八管区海上保安本部の情報によると、島根県、兵庫県、京都府、福井県にも本県と同様のものと思われる注射器の漂着が確認されている。
- (2) 近年では、今回のような「注射器の大量漂着」はなく、直近の事例は、平成30年3月に県内各地の海岸に161個のポリタンクの漂着を確認したものがある(島根県では、約2千個以上確認)。